

JEF 馬場馬術競技 M1課目 2013

時間 5'30"(参考時間) 馬場 20m×60m

競技会名

日付

審判員名

審判員位置

出番順

競技者名

所属

馬名

順序	運動課目	最高点	採点	修正	係数	合計	着眼点	観察所見
1. A X	収縮駆歩で入場 停止ー不動ー敬礼 収縮速歩で発進	10					ベース、停止、移行の質 真直性 コンタクトと項の位置	
2. C S	左手前蹄跡に入る 左へ直径8mの巻乗り	10					整正、速歩の質、収縮、バランス 屈曲、巻き乗りの大きさと図形	
3. SV VKA	左肩を内へ 収縮速歩	10					整正、速歩の質、屈曲と一定した角度 収縮、バランスと流暢さ	
4. A DE ESH	中央線上に入る 左へハーフパス 収縮速歩	10			2		整正、速歩の質、一定した屈曲 収縮、バランス、流暢さ、肢の交叉	
5. H M R	右へ回転 右へ回転 右へ直径8mの巻乗り	10					整正、速歩の質、収縮、バランス 屈曲、巻き乗りの大きさと図形	
6. RP PFA	右肩を内へ 収縮速歩	10					整正、速歩の質、屈曲と一定した角度 収縮、バランスと流暢さ	
7. A DB	中央線上に入る 右へハーフパス	10			2		整正、速歩の質、一定した屈曲 収縮、バランス、流暢さ、肢の交叉	
8. BRMCH HP PF	収縮速歩 斜め手前変換、中間速歩 収縮速歩	10					整正、エラスティシティー、バランス、 歩幅とフレームの伸展 後軀のエンゲイジメント	
9.	HとPでの移行	10					リズムの維持、 明確でスムーズな移行 フレームの変化	
10. FAK	中間常歩	10					整正、背のサブルネス、活発さ、 肩の自由さ、	
11. KR	伸長常歩	10			2		整正、背のサブルネス、活発さ、 フレームの伸展、肩の自由さ、 ハミへの伸展、オーバートラック	
12. RM	収縮常歩	10					整正、背のサブルネス、活発さ、 歩幅の短縮と運歩の高揚 セルフキャリッジ、常歩の移行	
13. M GH間	左へ回転 左へ半ピルーエット	10					整正、活発さ、 正しいコンタクト、4ビートの維持	
14. GM間	右へ半ピルーエット	10					整正、活発さ、 正しいコンタクト、4ビートの維持	
15. H	右へ回転 MG (H) (M) GHC収縮常歩	10					歩幅の短縮と運歩の高揚 頭頸の体勢と運歩の整正	
16. C CM	右収縮駆歩で発進 収縮駆歩	10					明確でスムースな移行 駆歩の質	
17. MP PF	中間駆歩 収縮駆歩	10					駆歩の質、歩幅とフレームの伸展 バランス、アップヒル傾向、真直性、 明確でスムーズな移行	
18. FD DB	右へ直径10mの半輪乗り 右へハーフパス	10					駆歩の質、収縮、バランス、流暢さ 一定した屈曲、	
19. BRMC C CH	反対駆歩 シンプルチェンジ 収縮駆歩	10			2		駆歩の質と収縮、セルフキャリッジ、 バランス、真直性、明確でスムーズな移行、 3~5歩の質の良い常歩	

JEF 馬場馬術競技 M1課目 2013

出番順	競技者名	所属	馬名					
順序	運動課目	最高点	採点	修正	係数	合計	着眼点	観察所見
20. HV VK	伸長駆歩 収縮駆歩	10					駆歩の質、インパルジョン、バランス 歩幅とフレームの伸展、真直性、 アップヒル傾向、中間駆歩との違い	
21.	HとVでの移行	10					明確でスムーズな移行	
22. KD DE	左へ直径10mの半輪乗り 左へハーフパス	10					駆歩の質、収縮、バランス 一定した屈曲、流暢さ	
23. ESHC C CM	反対駆歩 シンプルチェンジ 収縮駆歩	10			2		駆歩の質と収縮、セルフキャリッジ、 バランス、真直性、明確でスムーズな移行、 3~5歩の質の良い常歩	
24. MIE I	斜め手前変換、収縮駆歩 フライングチェンジ	10					正確さ、バランス、流暢さ、 アップヒル傾向、前後の駆歩の質 フライングチェンジの質	
25. ELF L FA	斜め手前変換、収縮駆歩 フライングチェンジ 収縮駆歩	10					正確さ、バランス、流暢さ、 アップヒル傾向、前後の駆歩の質 フライングチェンジの質	
26. A X	中央線上に入る 停止ー不動ー敬礼	10					ペース、停止、移行の質 真直性、コンタクトと項の位置	
	手綱を伸ばした常歩でAより退場							
計		310						

総合観察

1. ペース(自由自在に変じ、かつ整正であること)
2. インパルジョン(馬の前進意欲、弾発ある運歩、
背の柔軟、後躯のエンゲイジメント)
3. 従順性(集中力、自信に満ちた演技力・運動の調和
軽快性及び無理のなさ、ハミ受けと前肢の軽快性)
4. 騎手の姿勢、騎座:正確かつ有効な扶助

合 計

10			1		総合観察所見	
10			1			
10			2			
10			2			
370						
	1回目					
	2回目					
	3回目					
					最終得点率%:	

得点から減点すべきもの/ペナルティポイント

経路違反 430条6.1を参照

1回目 = 2点減

2回目 = 4点減

3回目 = 失権

その他の違反は1回ごとに2点減

430条6.2を参照

計

審判員署名